



鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.goodream.co.jp/hoyukai/>

第41号

発行:2009年9月15日
発行責任者:
特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守



なぜ病院機能評価なのか

～ 病院の質をよくなるための機会としてとらえよう ～

横浜ほうゆう病院 副看護部長 新橋 節子

今までは大学病院だけで働いており、そこでは救急車のサイレン音が耳にはいると自然と体が救命センターの玄関に動き、スタンバイするという状況でした。

昨年度の4月からデイケアと外来で働かせていただいております。当初は利用者さんとの関わり方に戸惑うことが多々あり、私でも看護ケアが出来るだろうかと不安がありましたが、そのうちに「ありのままのその人を見ること」、「目を見ながら話しかけること」、「ゆったりとした気持ちで対応すること」などを心がけてきました。また自分の気持ちを訴えることのできない患者さんの代弁者でなければならない事を再認識いたしました。

今年の4月からは看護部に異動になりました。平成21年1月5日年頭の挨拶時に小阪院長が、病院機能評価受審のキックオフ宣言をなさいました。実際に動き出したのは4月からで、委員会の名称は「病院機能評価受審プロジェクト」とし、横浜ほうゆう病院職員が全員参加して取り組むこととなり、作業進行中の諸問題の相談窓口に私が就き始動いたしました。殆どの職員は、どうして病院機能評価を受けるのか、機能評価とは何なのか等の理解が薄いように思いましたので、職員に対して2回ほど説明会を持ちました。

受審日は基本計画(案)では、平成22年10月頃としました。受審日の頃は新しいVer.6.0体系による新評価で受けることとなります。特に新

体系では、以下の点で新たな視点の評価項目が新設されました。

地球環境に配慮している。

継続的な活動により医療機能が改善されている。

情報システム管理機能状況。

院内暴力について組織的に対応している。等です。

受審をきっかけに病院の質を良くするための機会と捉え、大切なことは、

(1) 「職員の意識改革」

(2) 「現状の客観的評価」

(3) 「病院機能改善のきっかけづくり」

(4) 「患者サービスの向上」

(5) 「経営の改善(安定)」であることを共通認識し、現行の基準、手順、マニュアル、規定、設備、整理などを苦労しながら職員全体で行うことにより「皆でよくやった」という達成感が今後の職員の仕事の大きな活力の源になると思います。

看護部門では、6月から看護職員のキャリア開発として、もっとすてきに輝くために というタイトルのもと看護師以外の職員(OT・PSW・介護福祉士)にもBSCによる目標管理を導入しました。また看護助手と入浴専門助手さん達も目標シートに取り組み始めました。

「病院の理念」・「基本方針」の達成に向け、地域のみなさまに喜ばれ愛される病院を目指し、サービスの質向上に一層の努力を図りたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくご支援ご協力お願い申し上げます。

横浜ほうゆう病院診療状況

平成21年4～6月

今回から鵬友会ニュースレターに年3回(3月・6月・9月号)にわたって、横浜ほうゆう病院の診療状況を報告することになりました。これは、当院の診療状況を、広く知っていただくための試みです。今回は平成21年度の最初の3か月の外来および入院患者さまの状況を報告します。

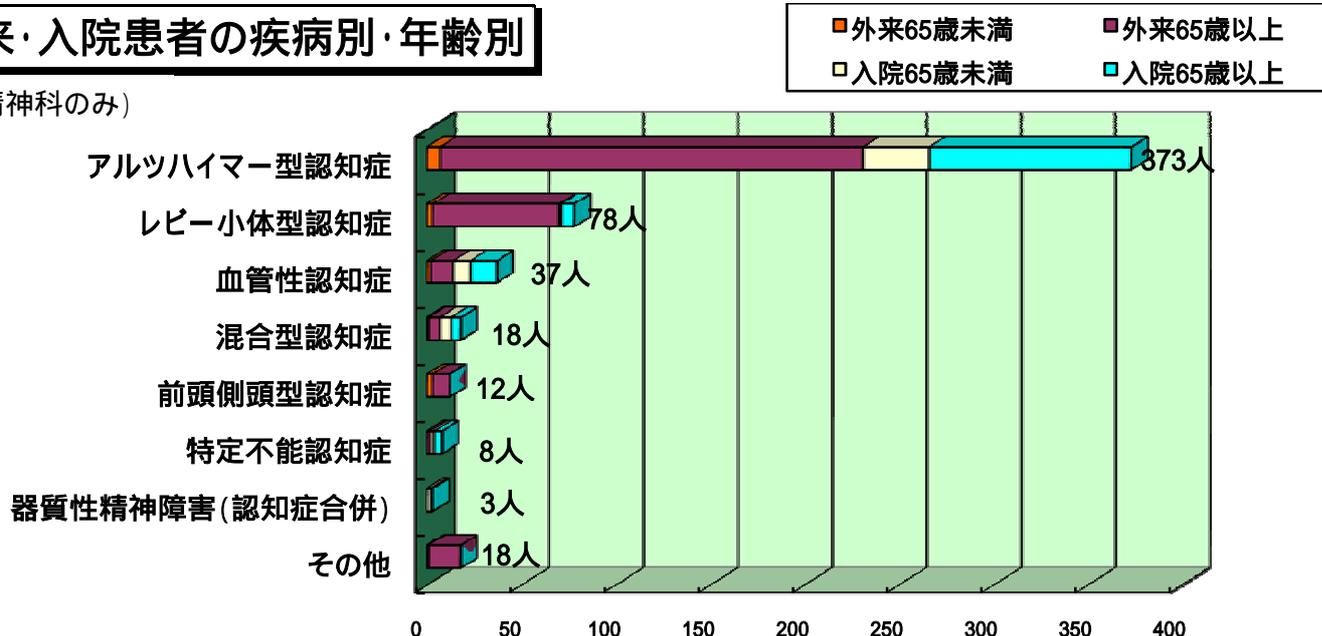
当院では、私が就任した平成19年7月以降、外来診療に力を入れるようになり、外来患者数が年々増加しています。また、診断名も専門医による、より正確な診断名をつけるようになり、患者さまの実態がより明確になってきました。ご覧のように、アルツハイマー型認知症・レビー小体型認知症・血管性認知症の、いわゆる三大認知症の患者さまが多いことがお分かりになると思います。(小阪)

外来 新患者数 116人 再来患者数 378人 一日平均患者数 35人

入院 新入院患者数 40人 退院患者数 47人 一日平均患者数 200人

外来・入院患者の疾病別・年齢別

(精神科のみ)



第11回

市民向け医療・福祉講座 お知らせ

テーマ 認知症をめぐって ～地域連携を中心に～

講師 [第1部]基調講演 弓倉クリニック 院長 弓倉 整
[第2部]シンポジウム 横浜ほうゆう病院 院長 小阪憲司

日時 2009年11月13日(金) 18:30～21:00

会場 横浜市旭区民文化センター サンハート

お申し込み・お問合せ先

(横浜市旭区二俣川1-3 二俣川ライフ 5階)

*お電話の場合(平日 9:00～17:00)
鵬友会本部 担当:福島

TEL:045-810-0331
FAX:045-810-0371

参加費 無料

主催: 特定医療法人社団 鵬友会 担当 横浜ほうゆう病院

皆様のご参加をお待ちしております!

